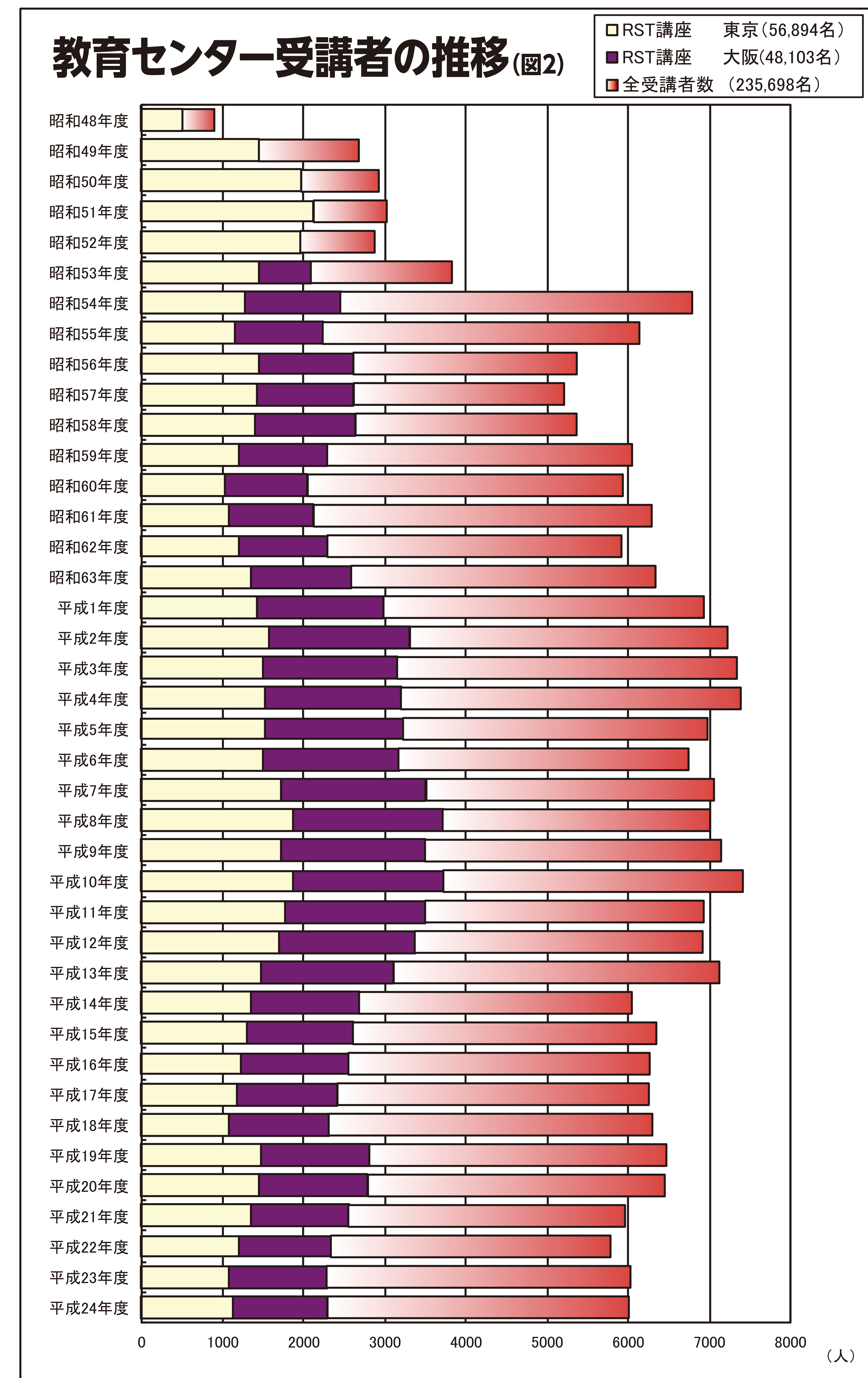
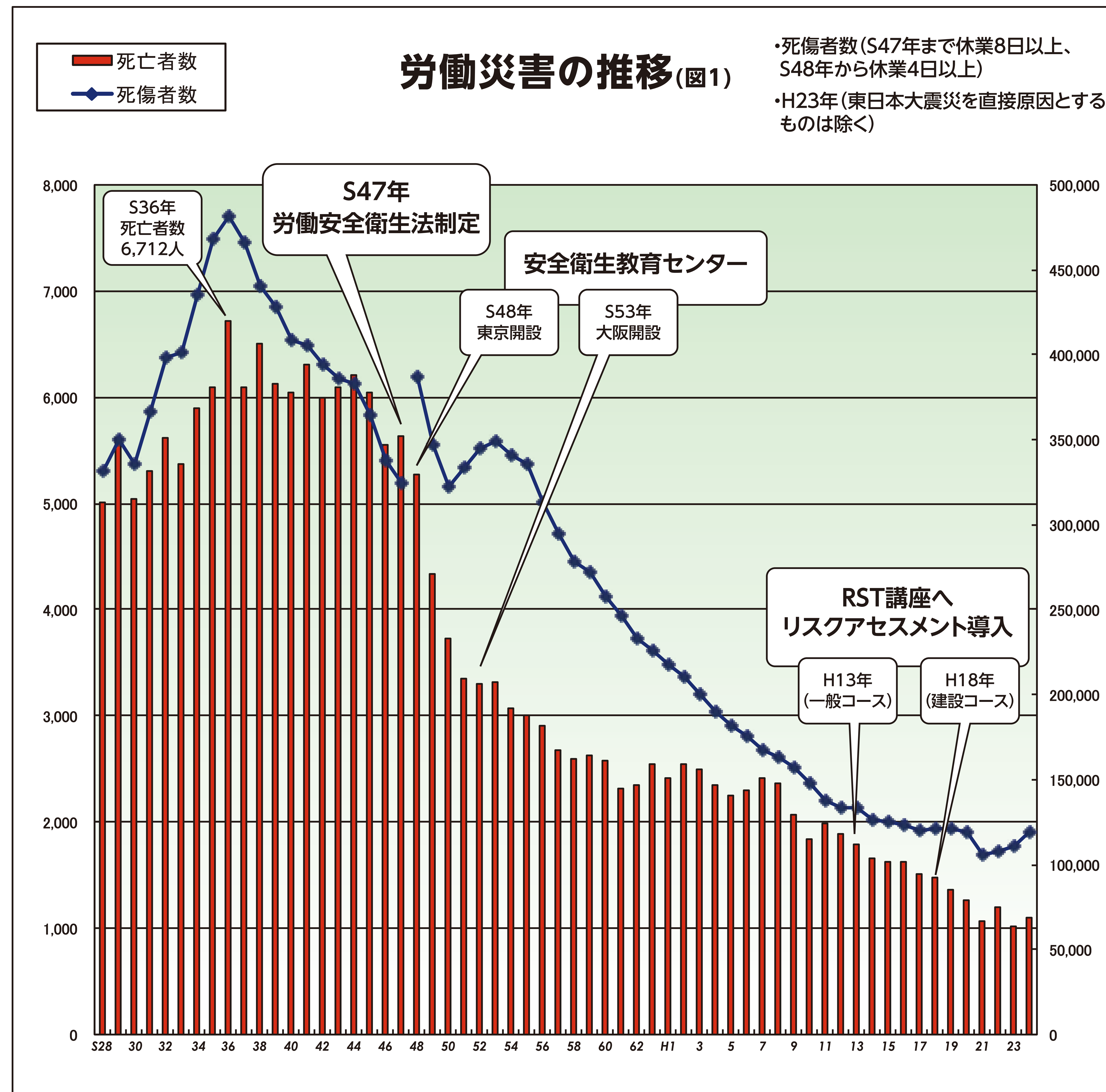


W1200×H900



労働災害の推移と教育センター受講者数の推移

安全衛生教育センターが開設(昭和48年東京・昭和53年大阪)され、2012(平成24)年までの修了者は23万人を超え、全国の企業、職場で安全衛生の指導者として活躍し、わが国の安全衛生水準の向上に少なからず寄与してきた(図1)。

ちなみに、労働災害件数は1961(昭和36)年に死亡者数6,712人とピークを記録したが、1972(昭和47)年の労働安全衛生法制定以後、急速に減少してきた(図2)。